

第 49 回産応協セミナー開催報告

第 49 回産応協セミナーが、2021 年 8 月 31 日、9 月 2 日の 2 日間に亘り Webinar 方式で開催されました。

前回同様、Webinar 方式での開催のため、視聴者の皆さんの負荷を考え、2 日間に分けての開催となりました。今回は、講師の方のご都合に合わせ、中 1 日間を空けての開催となりました。

今回のテーマは、「マルチスケール・連成解析の技術展望と適応事例」を取り上げ、最先端技術の動向と応用について、アカデミアの先生を中心にお話しいただきました。

今回の視聴者数は、初日が 50 名、2 日目が 47 名と多くの方にご参加頂きました。

アジェンダは、以下のとおりです。

《第 49 回産応協セミナーアジェンダ》

8 月 31 日

- ・不均質高分子系のマルチスケール流動シミュレーション
東北大学大学院理学研究科物理学専攻 教授 川勝年洋氏
- ・微小機械システムにおけるマルチフィジックス連成解析
九州工業大学大学院情報工学研究院知的システム工学系 准教授 石原大輔氏
- ・マルチスケール流体構造連続問題における Space-Time イテラティブマトリックス解析法とその応用
早稲田大学理工学術院創造理工学研究科総合機械工学専攻/
創造理工学部総合機械工学科 教授 滝沢研二氏

9 月 2 日

- ・マルチスケール・トポロジー最適化に関する研究紹介
名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻 教授 加藤準治氏
- ・高分子溶融体流動のマルチスケールシミュレーション
京都大学大学院工学研究科化学工学専攻 准教授 谷口貴志氏

以 上